

# 国道17号上尾道路の事業概要

---

令和4年4月18日

大宮国道事務所







# 上尾道路(I期区間)について

## ○宮前IC付近



# 上尾道路（I期区間）について

## ○上尾市小敷谷付近



# 上尾道路（I期区間）について

## ○江川交差部付近



# 上尾道路(Ⅱ期区間)について

## ○桶川市川田谷付近

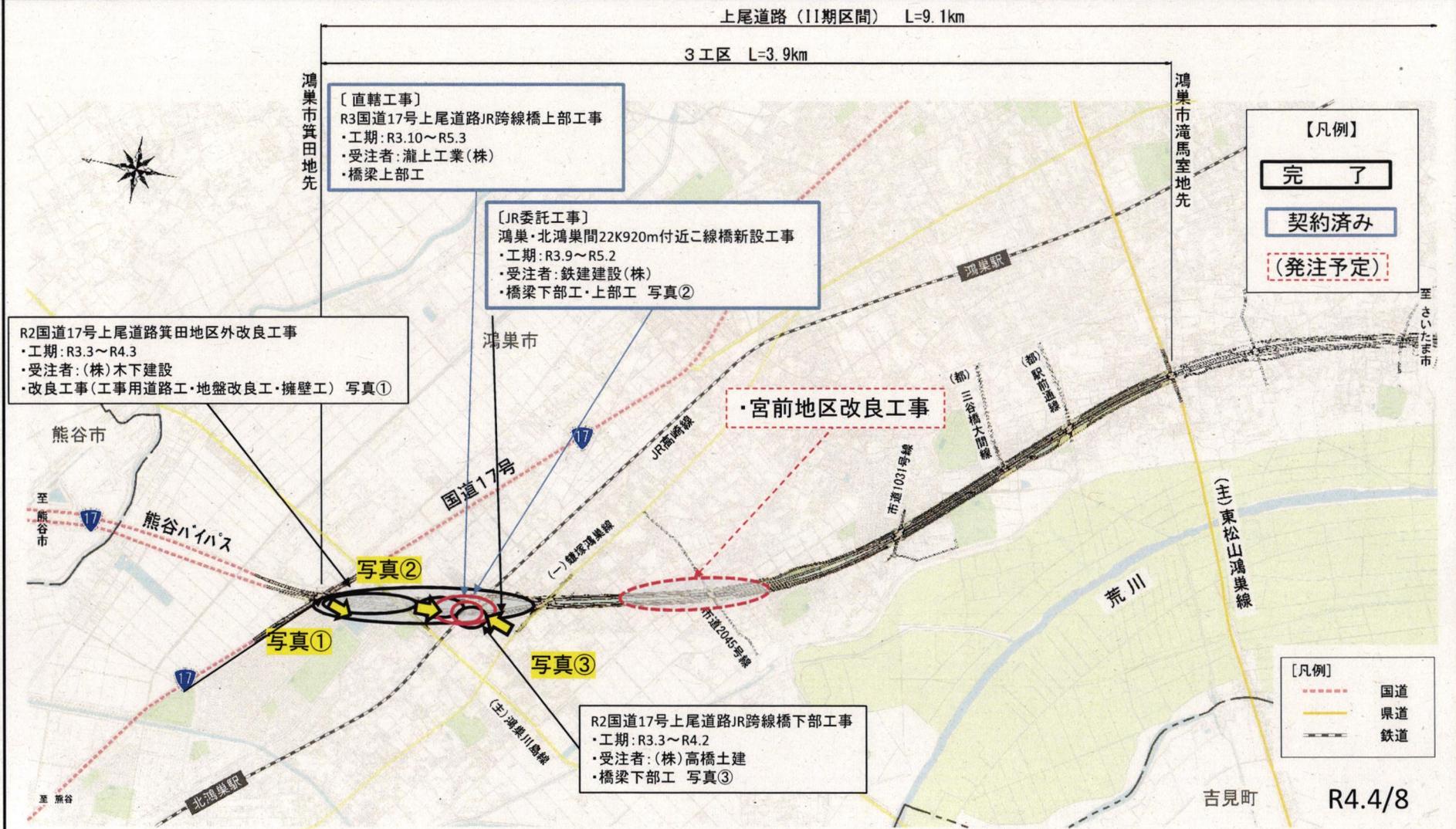


# 上尾道路(Ⅱ期区間)について

## ○鴻巣市箕田付近



# 上尾道路Ⅱ期 工事状況



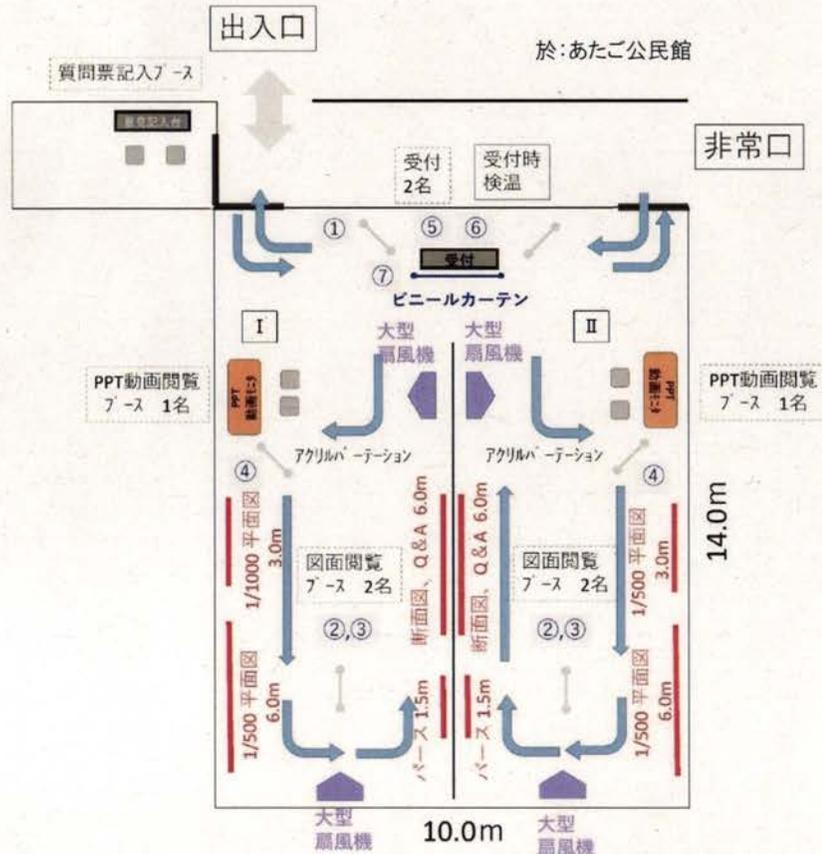
# 上尾道路Ⅱ期 地権者対象設計説明会(オープンハウス形式)について

- 令和3年6月22日～6月29日のうちの5日間、オープンハウス形式(ウォークスルー方式)による設計説明会を開催。
- 説明対象範囲：鴻巣北本市境～(主)東松山鴻巣線間の延長約2.1km(滝馬室地区・原馬室地区)の地権者
- 案内送付数147組(対象地権者163名)に対し、85組が来場。

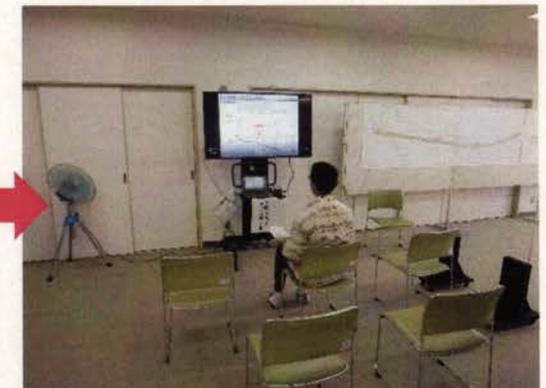
## ■実施概要

事前予約制による少人数の参加とし、「受付⇒動画閲覧ブース⇒図面閲覧ブース⇒質問の記入」の順に、ウォークスルー方式で設計内容を説明し、参加者同士の「密」を防止。

## ■状況写真(R3. 6/29(火):あたご公民館)



【受付】



【説明動画の閲覧(ナレーション付)】



【設計図面の説明】



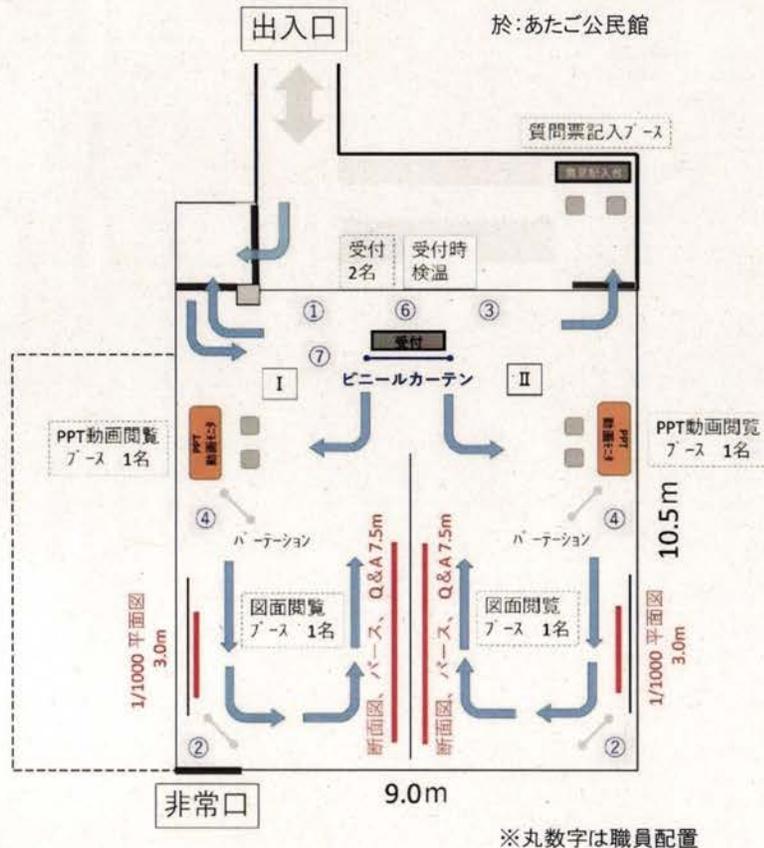
【質問の記入】

# 上尾道路Ⅱ期 沿線住民対象設計説明会(オープンハウス形式)について

- 令和4年2月24日～2月27日のうちの3日間、オープンハウス形式(ウォークスルー方式)による設計説明会を開催。
- 説明対象範囲：鴻巣北本市境～(主)東松山鴻巣線間の延長約2.1km(滝馬室地区・原馬室地区)の沿線住民など(地権者に対する説明会は、令和3年6月に実施済み)
- 自治会回覧を通じて事前予約を受付け。開催当日は、**29組**が来場

## ■実施概要

事前予約制による少人数の参加とし、「受付⇒動画閲覧ブース⇒図面閲覧ブース⇒質問の記入」の順に、ウォークスルー方式で設計内容を説明し、参加者同士の「密」を防止。



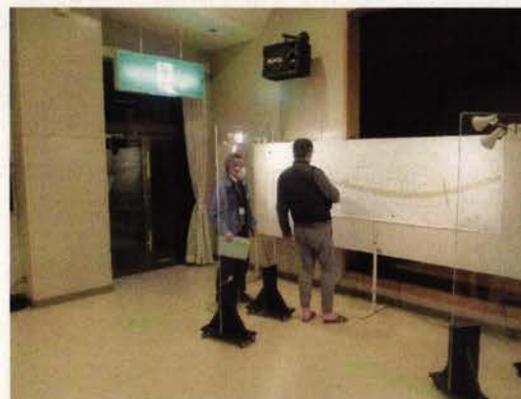
## ■状況写真(R4. 2/25(金):あたご公民館)



【受付】



【説明動画の閲覧(ナレーション付)】



【設計図面の説明】



【質問の記入】

# 上尾道路Ⅱ期 JR高崎線跨線橋(仮称) 色彩現地検討会について

- 跨線橋が周辺環境に調和し地域に愛される施設となるよう自治体(鴻巣市 都市建設部 道路課)より景観形成の目標像(田園環境との調和、ポピー畑に彩られた道路景観の創出)などのご意見を聴取するとともに、景観アドバイザー(埼玉大学大学院 深堀准教授)より、地域の実情に応じた指導・助言をいただいた。
- 実際の色彩検討としては、机上検討において3要素(色相、明度、彩度)の組合せによる複数の候補色を選定し、その後、関係者が一堂に会し実際の色見本パネルで確認を行うなどの現地検討会を開催した。
- 自治体における事前アンケートでは、YR系の人気が高く、馴染みのあるGY系についても関心が寄せられていたが、現地で色見本パネルをもちいることにより、現地の周辺環境との調和を実感いただき色彩検討に反映することができた。
- 周辺に木々や畑がある中で緑も多く、緑黄(GY系)でも合せられなくはないが、建物や鉄塔等、無機質や殺伐とした雰囲気を感じさせないために住宅系の色味と合わせ暖色系の黄赤(YR系)、附属物は同系色にするのではなく無彩色(グレー)で仕分ける事に決定。
- 本跨線橋が将来にわたり親しまれるものとなるよう関係者と一体となって取り組んでいます。

## ■決定色(フォトモンタージュ)

R3. 12/23(木) : JR高崎線跨線橋(仮称)架橋現場

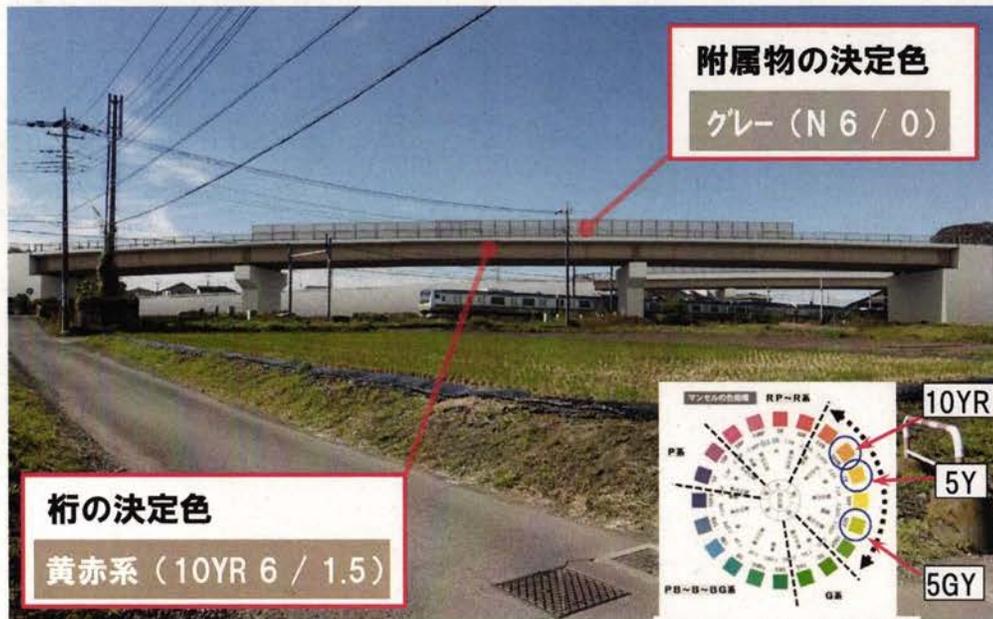


図 マンセルの色相環

[参考]色相に関する記号の見方(マンセル値)⇒



R3. 12/23(木) : 鴻巣市箕田公民館



# 国道17号 上尾道路

令和4年度事業費 (I期): 6.1億円  
(II期): 36.0億円

- I期: 令和4年度は、調査設計、用地買収、環境整備等を実施。
- II期: 令和4年度は、調査設計、用地買収、改良工事等を実施。  
箕田地区で橋梁上下部工事を実施。また、宮前地区において改良工事に着手。

## 国道17号 上尾道路 延長20.1km

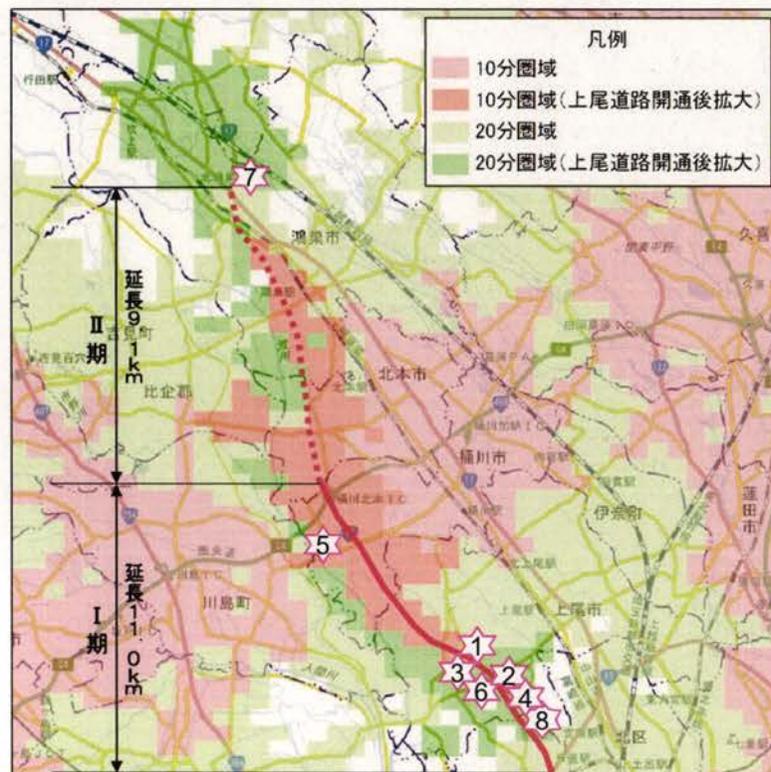


# 上尾道路 事業の投資効果

## (1) 圏央道へのアクセス向上による企業立地

- ・上尾道路(I期)の開通によりインターチェンジアクセス圏域が拡大し、圏央道へのアクセス性が向上。
- ・上尾道路(I期)の全線開通後に、沿線に大型物流施設や大規模店舗が新規に立地し、物流の効率化や地域の雇用増加に貢献。
- ・上尾道路(II期)の整備により、埼玉県が進める圏央道以北地域での積極的な産業基盤づくりを支援。

上尾道路によるインターチェンジアクセス圏域の拡大



算出条件

開通区間 : ETC2.0プローブデータ(H31.1-R1.7)の昼間12h平均旅行速度を設定  
未開通区間 : 設計速度を設定

上尾道路沿線への企業の立地

	年月	新規企業立地の内容
1	平成25年6月	大型商業施設が新規開店
2	平成27年7月	自動車会社の新社屋が竣工
3	平成29年7月	自動車部品販売会社新社屋が竣工
4	平成29年7月	埼玉県産業誘導地区に選定
5	平成31年2月	食品等販売会社物流倉庫が稼働
6	平成31年4月	マルチテナント型物流施設が竣工
7	令和元年11月	埼玉県産業誘導地区に選定
8	令和2年5月	マルチテナント型物流施設が竣工



8【マルチテナント型物流施設】  
MCUD上尾[令和2年5月竣工]  
敷地面積: 約46,206.8㎡  
延床面積: 約92,024.0㎡  
建物構造: 鉄骨造 地上5階建

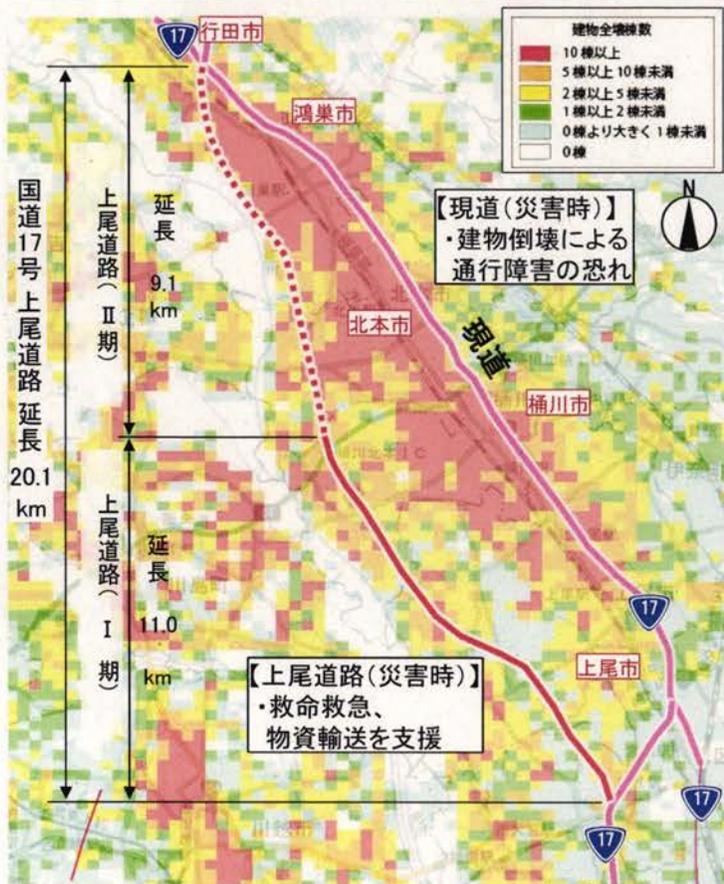
出典: 三菱商事都市開発株式会社HP

# 上尾道路 事業の投資効果

## (2) リダンダンシー確保

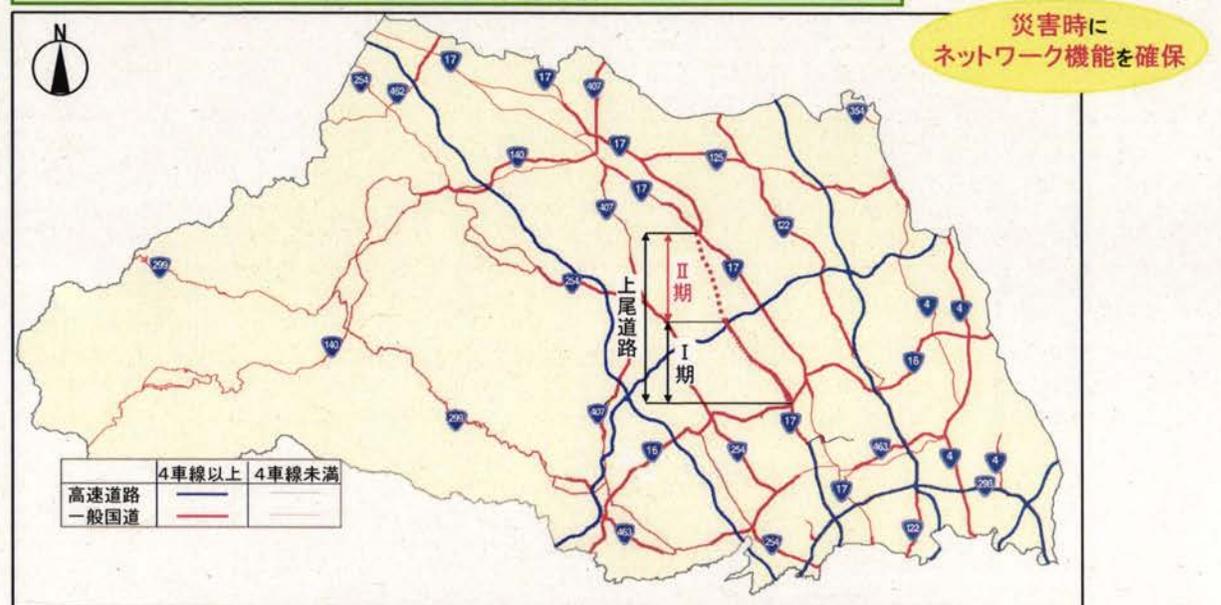
- ・第1次緊急輸送道路である国道17号現道は、車道部付近に建物が密集しており、地震発生時に建物倒壊による通行障害が発生することが懸念される。
- ・車道部と沿道が副道等で分離されている上尾道路（Ⅰ期、Ⅱ期）の整備により、災害時におけるネットワーク機能の確保が図られ、災害時の救急救命経路や救援物資の輸送経路の確保を支援。

関東平野北西縁断層帯地震(北): 建物全壊棟数分布図



資料: 埼玉県地震被害想定調査被害分布図(埼玉県)

国道17号現道および上尾道路の沿道状況





上尾道路は、

国道17号の渋滞を解消し、豊かな暮らしをサポートします。

上尾道路（II期区間）JR高崎線付近 イメージ図

至 高崎



国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所 計画課 ☎: 048-669-1205

上尾道路について ▶ [https://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/oomiya\\_index012.html](https://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/oomiya_index012.html)

